一般社団法人触媒学会 2017 年度事業報告

1. 会誌編集委員会

・「触媒」発行、第59巻(2017年)第2-6号、 第60巻(2018年)第1号 計6号

2. 討論会委員会

- 第119回触媒討論会 (3月21-22日、首都大東京)
- ·第120回触媒討論会 (9月12-14日、愛媛大)

3. 企画·教育委員会

- ○学生・院生向け企画
 - ・若手会第 28 回フレッシュマンゼミナール (5 月 13 日、東京大)
 - ・若手会「第38回夏の研修会」(8月2-4日、大津)
 - ・若手会「若手交流会 2017」(9月12日、愛媛大)
 - ・第2回 企業研究者と学生の交流会(9月13日、愛媛大)
- ○小中高・社会人向け教育企画
 - ・キャット・ケム実験室ミニシンポジウム 2017 (3月 22日 首都大東京)
 - ・高校理科教員向け講習会(10月16日、徳島)
- ○若手研究者育成事業(50周年記念事業)
 - ・優秀講演賞(第119回触媒討論会) 受賞者1名。
 - •学生優秀講演賞(第119回触媒討論会) 受賞者1名。
 - •学生口頭発表賞(第120回触媒討論会) 受賞者2名。
 - ・若手海外渡航助成(若手触媒研究者に対し、国際会議への渡航費用を助成する)受給者5名

<研究会>

- ・研究会の継続判断基準の新ルール適用継続
- ・各研究会は第 119 回および第 120 回触媒討論会にセッション参加。その他独自事業を計画。
- ○ファインケミカルズ合成触媒研究会
 - ・2017 年度ファインケミカルズ合成触媒研究会セミナー「ファインケミカルズ合成触媒の現在と新しいア プローチ」開催(6月24日、大阪大)
 - ・International Symposium on Catalysis and Fine Chemicals2018(タイ)共催に向けた準備
- ○有機金属研究会
 - ・第 45 回 Organometallic Seminar 開催(10 月 25 日、 大阪大)
- ○コンピュータの利用研究会
 - ・平成29年度触媒学会コンピュータの利用研究会セミナー開催(11月24日、横浜)
- ○生体関連触媒研究会
 - ·2017年度第1回人工光合成研究拠点講演会共催(8月 1日、大阪市立大)
 - · 2017 年度先端錯体工学研究会年会共催 (8 月 21 日、 大阪市立大)

- ·2017 年度第 2 回人工光合成研究拠点講演会共催(11 月 28 日、大阪市立大)
- ·2017年度第3回人工光合成研究拠点講演会共催(12月20日、大阪市立大)
- ○界面分子変換研究会
 - ・ワークショップ「放談会: 触媒研究の最前線と未来」 (3月3日、東京大)
 - ・基礎講座「第8回表面化学チュートリアル」開催 (9 月 19-20 日、東京大)
- ○重合触媒設計研究会
 - ・重合触媒設計研究会セミナー「機能化ポリオレフィン に関する最近の話題」開催(2018年1月26日、東京)
- ○高難度選択酸化反応研究会
 - ・平成 29 年度高難度選択酸化反応研究会シンポジウム 開催 (2018 月 1 月 26 日、東京工業大)
- ○水素の製造と利用のための触媒技術研究会
 - ・2017 年度水素の製造と利用に関するシンポジウム 開催 (12月22日、成蹊大)
- ○天然ガス化学的有効利用研究会
 - ・第3回次世代天然ガス利用を考える若手勉強会共催 (7月29日、早稲田大)
 - ・第 4 回次世代天然ガス利用を考える若手勉強会共催 (2018年1月20日、埼玉大)
 - ・研究会ウェブの整備
 - ・当該分野の技術シーズの DB 作成
- ○規則性多孔体研究会
 - 第22回規則性多孔体セミナー開催(2018年1月11日、大阪大)
 - ・第 23 回規則性多孔体セミナー開催(2018 年 1 月 19 日、北九州)
 - 研究会ホームページの運営http://porouscatal.sakura.ne.jp/規則性多孔体分析機器紹介の更新
- ○ナノ構造触媒研究会
 - ・講演会「特異的ナノ構造のもたらす触媒作用」(11月 10日、関西大)
- ○燃料電池関連触媒研究会
 - ・第 10 回新電極触媒シンポジウム&宿泊セミナー開催 (10 月 27-28 日、三島)
- ○光触媒研究会
 - 第36回光がかかわる触媒化学シンポジウム開催(6月30日、近畿大)
- ○環境触媒研究会
 - ・自動車技術会公開委員会「内燃機関用排気触媒技術と 触媒研究の最新動向」共催(12月4日、早稲田大)
- ・第8回日中環境触媒ワークショップ開催(12月5-6日、 つくば国際会議場)

○工業触媒研究会

- ·第10回工業触媒研究会研修会開催(6月2-3日、郡山)
- ・第 12 回工業触媒研究会フォーラム開催(2018 年 1 月 18 日、東京)

○バイオマス変換触媒研究会

- ・バイオマス変換触媒研究会講演会「ケミカルズ合成の新しい触媒材料 ~有機合成からバイオマス変換まで~」(2018年1月18日、東京工業大)
- ○固体酸触媒の原理と応用研究会
 - ・触媒討論会のセッション参加が主たる目的の研究会
- ○元素戦略研究会
 - ・第五回元素戦略に基づいた触媒設計シンポジウム開催 (12月1日、首都大東京)

4. 国際交流委員会

- ・30 周年記念第 16 回日韓触媒シンポジウム開催 (5 月 15-17 日、札幌「かでる 2・7」)
- 第8回日中環境触媒ワークショップ開催(平成29年 12月4-6日、つくば国際会議場)
- ・第 16 回日台触媒シンポジウム開催(平成 30 年 1 月 29-31 日、京都ガーデンパレス)
- ・TOCAT8 開催準備(平成 30 年 8 月 5-10 日、パシフィコ 横浜)

5. 出版委員会

・「触媒技術の動向と展望 2017」の発行 4月

6. 経営・予算委員会

- ・会員増強、経営基盤強化の取り組み
- ・会員サービスの充実策の継続検討
- ・平成29年度「触媒学会・触媒工業協会交流サロン」 (共催)(12月1日、東京)

○シニア懇談会

- ・シニア懇談会ニュースを毎月発行し、Web に掲載
- ・触媒討論会開催時にシニア会員の懇談を実施
- ・「わが国の工業触媒の歴史」冊子体出版準備

7. 表彰委員会

・平成29年度表彰として学会賞(学術部門、技術部門)、 技術進歩賞、奨励賞、功績賞の各受賞者の選考

8. 広報委員会

- ・ホームページの拡充・更新
- ・メールマガジン発行継続
- ・触媒 OnTheWeb リニューアル版の運用

<部会>

○参照触媒部会

- ・参照触媒試料の配付継続(配布した参照触媒の件数: 269件/2017年,新試料Nb₂05の配布を開始)
- Web 更新(http://www.shokubai.org/com/sansyo/)
- ・教育活動への支援(ゼオライトの提供仲介)
- ・第37回参照触媒討論会の開催準備

○公開討論部会

触媒科学に関連する現象, 概念について, 会員相互の 討論を通してより理解を深める事を目的とした部会。 今年度は投稿無し

9. 支 部

○北海道支部

- ·日本化学会北海道支部 2017 年夏季研究発表会共催 (7 月 22 日,旭川工業高専)
- ・第 57 回オーロラセミナー開催 (7 月 23-24 日、北海 道上川郡)
- ・2017年北の国触媒塾開催(10月21日、北海道大)
- ・旭川地区講演会開催(11月29日、旭川工業高専)
- ・札幌地区講演会開催(12月4日、北海道大)
- ・化学系学協会北海道支部 2018 年冬季研究発表会共催 (2018 年 1 月 16-17 日、北海道大)

○東日本支部

- ・第 28 回キャタリシススクール開催 (6 月 28-30 日、 東京大)
- ・第2回東日本キャタリシスセミナー開催 (9月 28-30 日、胎内)
- ·宇都宮地区講演会(7月21日、宇都宮大)
- ・つくば地区講演会開催(12月7日、産総研つくば)
- ・東北地区講演会開催(2018年2月2日、東北大)
- ・キャタリシスパーク 2017 開催 (11 月 25 日、東京・ お台場)

○西日本支部

- ·第8回触媒科学研究発表会開催(6月9日、大阪府立大)
- ・第 55 回「触媒研究懇談会」開催(7 月 27-28 日、蒲郡)
- ・第 11 回触媒道場開催 (9 月 25-26 日、高知)
- ・触媒技術セミナー開催(11月10日、関西大)
- ・第 27 回キャラクタリゼーション講習会開催 (12 月 8 日、熊本大)
- ・キャタリシススクエア開催(8月3-7日、香川大)

◎平成28年度 表彰選考部会名簿(理事会申し合わせにより、表彰委員会 表彰選考部会の名簿は当該表彰が行われた年の翌年に公表することになっています)

部会長:山下弘巳(大阪大学)

委員:犬丸啓(広島大学)、井上朋也(産総研)、大塚浩文(大阪ガス)、神谷裕一(北海道大学)、佐藤智司(千葉大学)、瀬戸山亨(三菱ケミカル)、中條哲夫(昭和電工)、原亨和(東京工業大学)、山口和也(東京大学)、吉田寿雄(京都大学)